

新築もリノベも！ カタログ請求で、ステキなプレゼントが当たる！

# 〔住まいの設計〕 *Sumai* 11→12

創刊  
57周年  
記念号

2017  
NO.673

〔第二特集〕

みんなの  
シアワセキッチン  
&ダイニング

もっと知りたい！  
ハウスメーカー  
地元の工務店で  
建てた家

〔巻頭特集〕

LIGHT, WIND  
AND GREEN  
自然とつながる家づくり  
光と風、緑を取り込む家





掃き出し窓からの自然光で明るいDKに対して、土間玄関（写真の右奥）は足元を照らす地窓のみにし、光と影の対比を楽しめるようにしたのは、高田さんのアイデア。また、キッチンの吊り棚は、「既製品では位置が高くて取り出しがにくい」（妻）と、家具職人によるオリジナルデザインに。対面カウンターにはパーチを採用

### ストレスのない動線と ソーラーハウスで心地よく

中古住宅を購入し、愛犬と一緒に暮らしていたSさん夫妻。建物の老朽化が気になってきたので、前から関心を寄せていた「自然の力を生かして健康的に暮らせる家」を目指す高田工務店に相談を。早速、代表の高田良晃さんが家を調べると、建物が傾いていることが分かり、夫妻は、愛犬と一緒に暮らせる家に建て替えることにした。

プランニングにあたって高田さんは、犬の目線で家族みんなにとっての心地よさを考え、犬用のシャワーを備えた玄関ボーチと、トイレが隣り合う土間玄関を配置したプランに。愛犬が土間玄関からLDKへ移動しやすいように、入り口はオープnにして段差も抑える工夫をした。暮らし始めて夫妻は、「散歩から帰つて、チエルシ（愛犬）の足を洗つて玄関に入れると、あとは、家の中を自由に歩いていますね。トイレも玄関のそばにあるので、散歩中に出了したチエルシーの汚れものがすぐに捨てられて便利です」と、スマーズな動線に満足している様子だ。

みんな  
一緒にだから  
うれしい～！





①筋交いを表しにすることで視線が伸び、空間がより広く感じられるリビング。今のところ東側は空地になっているが、家が建つことを想定して、高窓にすることで採光・通風を確保している。「空も見えて気持ちいいです」と夫 ②キッチンの奥の家電置き場は、収納部分に筋交いを上手に取り込んで造作した

## Dining & Kitchen

高田工務店 東京

# 愛犬の目線で考えた みんなで快適に暮らせる家

東京・稻城市 Sさんの家

家族構成／夫42歳 妻43歳 犬4か月

## Living

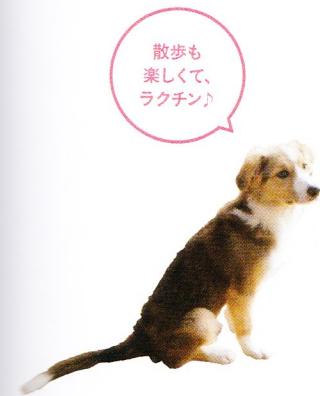


③大工が手加工したテレビカウンターは、天竜杉の無垢材。床はキズがつきにくいナラの無垢材を張った  
④野球観戦が好きな夫妻のために、高田さんは、「グッズを飾れる場所がリビングにあれば、毎日がもっと楽しくなる」と、飾り棚を作成。夫妻は、写真なども飾って、好きなものに囲まれた暮らしを楽しんでいる



また夫妻は、「夏は窓からの風が通って涼しく、冬は日差しが入って暖か」と、快適さを実感。「Sさんのお宅は、断熱性を高め、窓の配置を計画的に行うなど、様々な工夫を施したシンプルソーラーハウスになっています。太陽熱でつくった温水は、土間玄関の床暖房にも活用を」と、高田さん。

ハード・ソフトの両面にわたって、こまやかな配慮を施すことでの愛犬も夫妻も快適に暮らせる住まいが完成した。



❶「チェルシーは、夏の暑い日には土間におなかをベタッとつけて涼んでいます。タイルならではのひんやり感が、気持ちいいんでしょうね」と夫妻。冬になると、床暖房をつけてぽかぽかに ❷玄関の奥に配したトイレは、同じ床タイルで仕上げて土間との一体感を持たせた

## Dog Space



❸

❸・❹玄関の脇に設けた白い扉を開けると、ペット用のシャワーが。混合水栓を取り付けたので、一年中、快適な温度で足を洗える。扉を閉めれば壁に馴染んで、エントランスはすっきり。玄関ドアの脇には、ハーネス(胴輪)を掛けられるボールも



## Entrance

“ チェルシーとの暮らしが快適！  
家の中でも自由に遊べて楽しそうです „



❻



❼

❽収納を介して畳コーナーとながる寝室は、小屋裏にも収納を  
❾小屋裏の階段は、踏み板の奥行きを左右交互に深く取り、昇  
降しやすく ❿ウォークスルーの収納は、店舗の陳列棚をイメ  
ージしてポールや棚を可動式に。現場担当の明山正子さんは、  
「机を置けば書斎にも」と話す

## Bedroom



❼

「親戚が来ても泊まれる空間を」という夫  
妻の要望で、多目的に使える畳コーナー  
を2階に配置。窓越しの眺めに配慮して、パ  
ルコニーのアクセントカラーは群青色に



⑧・⑨太陽熱を集めるソーラーコレクターを屋根に搭載したS邸は、断熱性など様々な性能を備えていることから、国の定める「低炭素住宅」の認定を取得。さらに、等級3という高い耐震性も実現している

## Outside

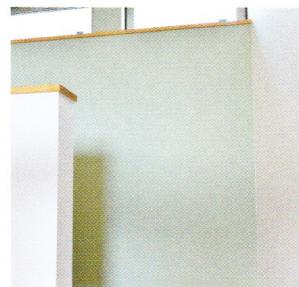
「バルコニーや収納のある2階に浴室や洗濯機置き場をつくってもらったので、洗う、干す、しまうという一連の動作がしやすく、家事がラクになりました」(妻)。洗面化粧台は、妻の希望で木製カウンターを作成した



### CHECK POINT

#### アクセントウォールで奥行き感を

デザインにも気を配る高田工務店は、「壁の一面だけ色を替えると、空間に奥行き感が生まれる」と、S邸ではアクセントウォールを提案。そこでSさん夫妻は、「木をたくさん使っているので、葉をイメージした色なら相性がいい」と、玄関や階段のアクセントカラーにグリーンを選んだ。「メリハリが出ていいですね」と夫妻。



### PROFILE

#### 高田工務店

##### 自然の力を生かし、健康的で快適に暮らせる家を追求

「人が病気にならない家づくり」を目指す高田工務店では、温熱環境、デザイン、耐震性能を重視し、設計から施工まで、全社一丸となって注力している。同時に、「地球にやさしい家づくり」も旨とし、建物の断熱性能を高めたうえで、太陽・風・水・土の特性を生かした家づくりを行なう。これらを基本に、「創造空間」というスローガンのもと、空間の用途や家族構成、機能、趣味を加味したプランニング(創)や、より確かな工事(造)に邁進している。

##### DATA

社名／高田工務店  
代表／高田良晃  
住所／〒206-0811 東京都稻城市押立870-3  
☎ 042-377-5359  
年間建築棟数／新築4棟  
社員数／5名  
建築地域／  
社長が自転車に乗って一日で往復できる距離(※会社から片道約50kmが目安)  
設立／1963年5月  
定休日／日曜  
アフターメンテナンスの対応  
・竣工後1年、3年、5年、10年目に点検を実施

住宅の性能は  
体に影響するので、  
思いつきや  
自己判断は  
禁物です!

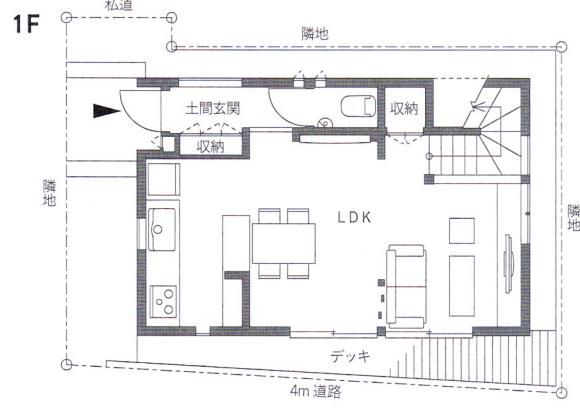
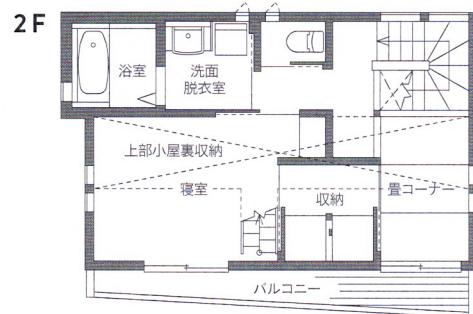


明山正子(左)、高田良晃(右)



自邸に隣接する同社の作業場にもソーラーパネルを設置。ここで得たエネルギーを自邸に供給している

高田良晃／高田工務店代表。工学院大学建築学科武藤章研究室卒業後、総合建設業を経て、「創造空間」という理念を掲げて高田工務店に就職  
明山正子/S邸の現場担当。工学院大学大学院工学研究科建築工学卒業。  
設計からアフターフォローまで担当



##### DATA

敷地面積／60.60m<sup>2</sup> (18.36坪)  
延床面積／68.57m<sup>2</sup> (20.78坪)  
1階／33.56m<sup>2</sup> (10.17坪)  
2階／35.01m<sup>2</sup> (10.61坪)  
用途地域／準工業地域  
建ぺい率／60%  
容積率／200%  
構造／木造軸組工法  
竣工／2017年3月

##### INSTRUMENTS

キッチン／  
タカラスタンダード  
窓・サッシ／YKK AP  
LDの照明器具／  
オーデリック